

料理をより美味しそうに

[レンズフィルター]で色かぶり、
[トーンカーブ]で明るさ、[特定色域の選択]で色を補正

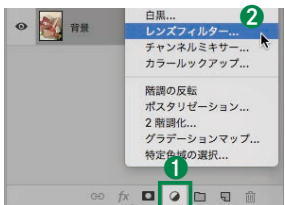
料理を美味しそうに撮るにはライティングやテクニックが必要ですが、条件が悪い写真でも明るさや色を補正して美味しそうに見せることができます。

刺身の色かぶりをとって新鮮な色に

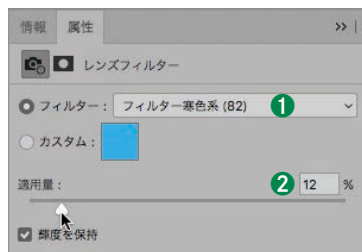
Before



1 電球と思われる色かぶりを補正してニュートラルな状態にします。レイヤーパネルの[塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成]①から[レンズフィルター]②を選択します。



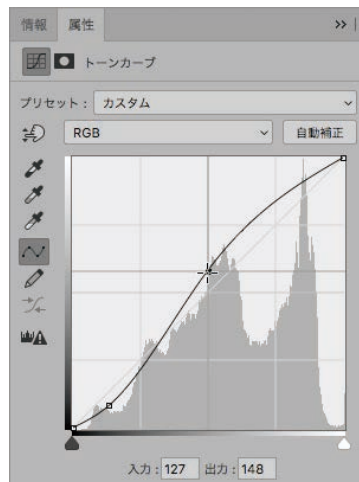
2 属性パネルの[フィルター]で寒色系のフィルターを選択します。試した結果この作例では[フィルター-寒色系 (82)]を選択し①、[適用量]を12%に設定しました②。



3 レイヤーパネルの[塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成]①から[トーンカーブ]②を選択します。



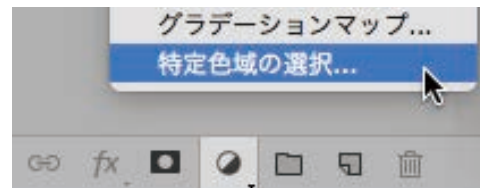
4 若干暗くなっている露出を補正し、コントラストをつけてメリハリを出します。属性パネルでトーンカーブを中間調から上げるS字カーブにします。



6 属性パネルの[カラー]で[レッド系]を選択して①、[シアン]を-11%②、[マゼンタ]を+3%③、[イエロー]④と[ブラック]⑤を+13%に操作すると、同時に飾りの赤味も濃くなり元の状態よりいい色になりました。肉や魚は青味を除くのが基本的な補正です。



5 若干青みがかった見える魚の色を補正します。レイヤーパネルの[塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成]①から[特定色域の選択]②を選択します。

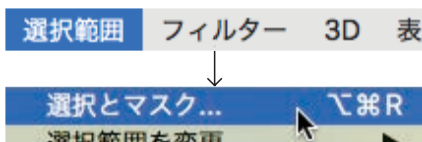


After



[選択とマスク]で細かく選択する

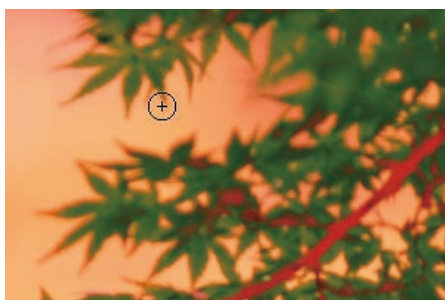
1 [選択範囲]メニュー→[選択とマスク]を選択します。



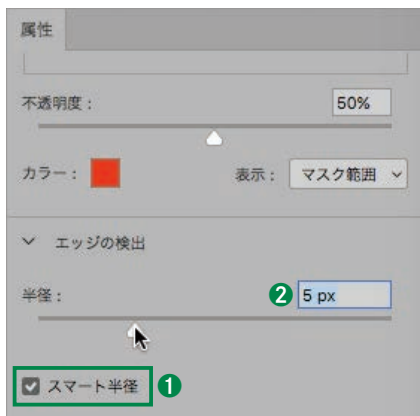
3 [境界線調整ブラシツール]を選択し①、木の葉の先端部分に合わせてブラシの[直径]を40px②、[硬さ]を0%③に設定します。



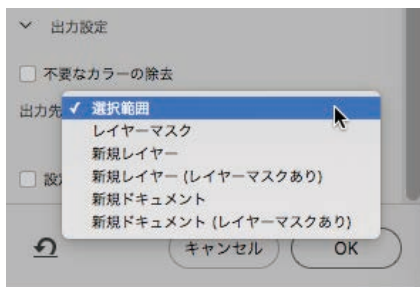
4 選択しきれていない木の葉の先端部分にブラシをかけて選択します。葉が重なって色が濃くなっている部分などは選択しきれていないので、そのような箇所にもブラシをかけます。



2 選択とマスクワークスペースが表示されます。属性パネルの[エッジの検出]で[スマート半径]にチェックして①、[半径]を設定します②(ここでは5px)。

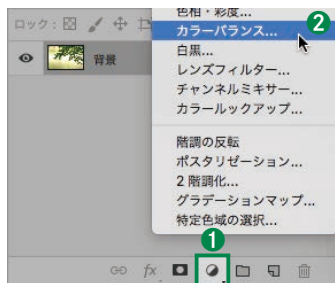


5 こうした画像では完全に選択するのは条件的に難しいので、大半が選択できればよいでしょう。[出力設定]で[出力先]を[選択範囲]に設定して[OK]をクリックします。



[カラーバランス]で色を変える

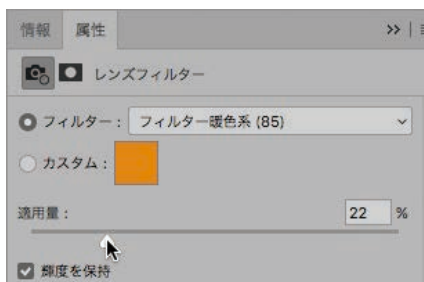
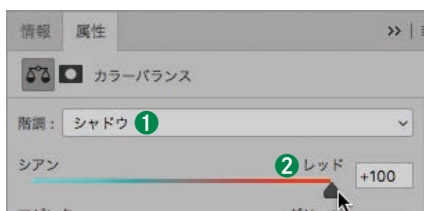
1 レイヤーパネルの[塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成]①から[カラーバランス]を選択すると、選択範囲がマスクになった[カラーバランス1]②調整レイヤーが作成されます。



3 [階調]で[ハイライト]を選択し①、[シアン⇄レッド]をレッド側に操作します②。これで若干暗すぎた紅葉の色が明るくなります。

4 最後にレイヤーパネルの[塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成]から[レンズフィルター]を選択して、暖色系のフィルターを少なめに適用して全体の色調を整えました。

2 属性パネルの[階調]で[シャドウ]を選択し①、[シアン⇄レッド]をレッド側に操作します②。



After

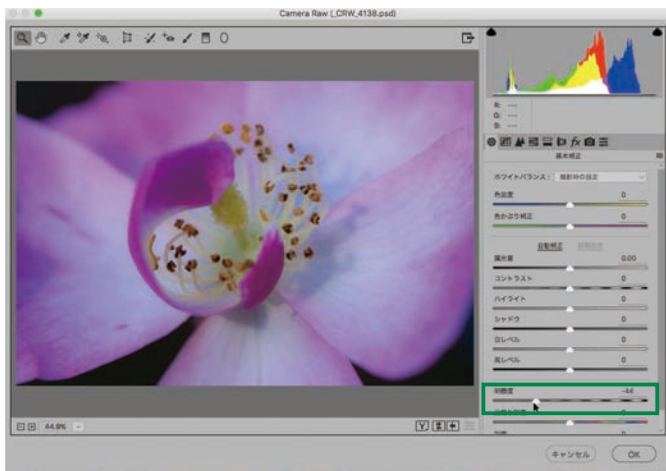


明瞭度で淡い色彩のイメージにする

中間調のコントラストを落として滑らかに

中間調のコントラストを調整する [明瞭度] は画像をくっきり見せるだけではなく、マイナス側に補正してコントラストを弱め、階調を滑らかにする用途にも使えます。女性の肌などは、この効果を利用して滑らかでしっとりとした印象にすることができます。数値を大きく設定すると細かなディテールは消失して全体がにじんだような感じになり、ソフトフォーカスのような効果を得られます。

1 [基本補正]タブにある[明瞭度]をマイナス側に操作すると、中間調のコントラストが低下するので滑らかなトーンにすることができます。柔らかさなどを表現したい場合に便利です。

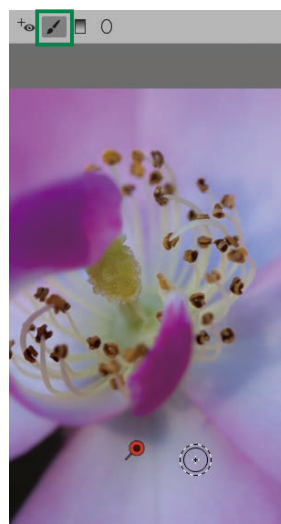


2 女性のポートレートは[明瞭度]を下げると柔らかい印象にできます。オリジナルと[明瞭度]を-100に設定したもの(次ページ)です。数値を大きくすると全体的に色がにじんだ感じになり、ソフトフォーカスのような効果を得られます。



[明瞭度]-100

3 [補正ブラシツール]を利用して必要な部分だけをドラッグすると、部分的にパラメータの効果を加えられます。上がオリジナルで、下が花弁部分だけブラシをかけて[明瞭度]を下げたものです。まるでマクロ撮影で被写界深度を浅くしたように、シベの造形がいっそう際立ちました。



[補正ブラシツール]

